

◎ 同好会だより

★縄文住居をつくる会 『梅之木だより1月号』

いろいろ企画第4弾として11月5日、山梨県立美術館で開催されていた「縄文展」を北杜市埋蔵文化財センターに長く勤務された佐野さんの解説付きで見学にいきました。当日は30名ほどが集まり、いつもの作業の時とは大きな違いに企画した側もビックリ！

やはり佐野さんの説明を聞いていると、『そうだったのか』『なるほど』と初めて知ることが多く、単に土器や土偶の展示物を見学するだけでは分らなかったことを知ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。企画した時には、『9時から12時は長すぎるんじゃない？』という意見もありましたが、終わってみると佐野さんに土偶一つ一つを丁寧に説明していただき、レプリカ作成時のエピソードなど研究者でしか知り得ない裏話もあり、あっという間の3時間でした。

会報が発行される頃には5号棟も完成し、縄文人たちも冬眠期間に入っている事と思いますが、また3月から新たな活動を計画したいと思います。(.....)



★映画を楽しむ会 【第50回上映会のお知らせ】

上映作品【戦場のピアニスト】(150分)
(2002年公開 ロマン・ポランスキー監督作品)
(フランス・ドイツ・ポーランド共同制作)

舞台は1939年9月ーポーランドにナチスが侵攻してきた。死の収容所送りを奇跡的に逃れたピアニスト・シュピルマンはゲットー(ユダヤ人居住区)外の隠れ家を渡り歩く。さらに廃墟に身を隠すことで、戦争を生き抜くことになる。



ナチスの残虐性の映像には目を閉じたくなるが「戦争の狂気」を現在の時間の中で考えさせられる。ラストシーンのドイツ人 将校との出会いは感動的であり、そこに流れるショパンのピアノ曲が心にしみわたります。

【上映会日程】2023年1月26日(木)午後1時30分開会

【会場】日野春学会「ふるさと倶楽部談話室」(理科室)

【参加費無料】

申込は1月10日(火)午後5時までお願いします。

お問い合わせ先:

.....
.....

◎ ようこそ！ ふるさと倶楽部へ

新会員をご紹介します。(敬称略)

★ (小淵沢町)

ひとつ自慢を。樹木の伐採、薪割り、薪作りはかなりうまいと思っています。9月の後半から梅雨明けまで、暖房は薪ストーブのみ。22年間、薪は買ったことはなく、常に3年分のストック。コナラの他に山桜、カラマツ、アオハダ、リョーブ、ねじ木、トネリコなどうるしを除き、なんでも十分に乾燥させ、大量に灰にしています。日々、体を使うことは、雑木林を間引きし整備、林の中を歩きやすくすること。植林した400本ほどの檜の枝打ち、下草刈り作業と育成。そしてゴルフです。

◎ 談話室(理科室)だより

★新春餅つき大会

『1月17日(火)午前10時～午後1時日野春学会玄関前』

去年もコロナで中止になりましたが、今年は実施予定です。3年ぶりの餅つき大会、奮ってご参加ください。



★味噌づくりのための大豆と米麴の共同購入

日野春学会談話室(理科室)

引き渡し/2月9日(木)午後1時30分～2時30分

仕込み/2月13日(月)午後1時30分～2時30分

(人数が多い場合は午前の部もあります。)

佐藤さんの指導で、おいしい味噌をつくりましょう。

◎ 運営委員会だより

『明けましておめでとうございます。』

今年は皆様にとってより良い年になりますように！』

現在、運営委員は15名おり任期は2年間、毎年度半分が入れ替わります。月1回の定例会議では、イベントの取り組みや会員の皆さまが地域で生き生きと過ごすにはどうしたらよいかなど和気あいあいと、時には口角泡飛ばし？真剣に討議します。コロナ禍でいままでもできなかった行事が昨年は取り組めるようになり、活動の幅が徐々に広がってきました。運営委員になって良い点は地域の知り合いが増えること、あちこちの情報が入ることです。来年度、一緒に運営委員の活動をワイワイ楽しみながらやりませんか？ お願いします。(お問い合わせはホームページまで)

〈編集後記〉

いつもご愛読をありがとうございます。毎回記事が盛りだくさんで編集後記を書くスペースがありませんでした。残すは3月号のみとなり嬉しいやら寂しいやら複雑な気持ちです。会報担当は.....、.....、.....の3人、印刷された会報誌を手にした時の気分は最高～！(編集チヨーチ系)